

登校可能日の設定にかかる意向調査（小・中学校PTA会長）

学校名	登校可能日の設定について	給食の有無	その他の意見
中学校	○ 9校	○ 9校	
	△ 0校	△ 0校	
	× 0校	× 0校	
	【主な意見】 <ul style="list-style-type: none"> ・全校一斉の登校ではなく、分散型で、教室を分ける。 ・判断基準の明確化を。 ・何を目的にするのかを明確に。 ・安全対策をしっかりとしてほしい。 ・県の動向を見て判断を。 ・家庭の判断で欠席させる場合、欠席扱いにしない。 	【主な意見】 <ul style="list-style-type: none"> ・食材、職員の体制等条件がクリアされれば賛成。 ・半日なら不要。昼からもするのであれば必要。 	【主な意見】 <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインの整備。 ・部活動の実施。 ・今後の対応の見通しを示してほしい。
小学校	○ 23校	○ 16校	
	△ 6校	△ 9校	
	× 0校	× 4校	
	【主な意見】 <ul style="list-style-type: none"> ・休校が長期化しており、子どもたちのストレスや学習状況が心配である。 ・但馬地域において感染者が出ていない。予防に配慮した上で登校日を設けるよう検討を。 ・兄弟がいる家庭のことを考えると分散より一斉が良い。 ・状況を見て、段階的に登校日を増やす。 ・緊急事態宣言が解消されるまでは休校でよい。 	【主な意見】 <ul style="list-style-type: none"> ・給食は、リスクを高める行為の1つだと思うので給食は無しで登校日を始め、状況を見ながら給食を始める。 ・弁当持参の方が、集団感染のリスクを減らせる ・配膳の仕方や食べ方に注意しながら、給食実施。 ・給食を望んでいる家庭が多い。 	【主な意見】 <ul style="list-style-type: none"> ・一番の心配事は子どものメンタル。休校が続き、学校が再開したときスムーズに学校生活に戻れるのか。 ・保護者も子供達も精神的に辛く、学校のありがたさを痛感している。これ以上の休校、外出自粛は解除後の学校生活にも影響を及ぼす。コロナによる二次被害、三次被害とならない事を願う。 ・子ども生活リズムが狂ってきている。 ・市内に感染者がないのに、過剰になりすぎ。